

新薬理学セミナー 2012

翻訳後の分子間相互作用をとらえる新しいタンパク質解析技術

熊本大学薬学部宮本記念館、平成 24 年 11 月 24 日（土）

9:00 – 9:40 大槻 純男（熊本大学）

「質量分析を用いたタンパク質の特異的一斉定量の薬理学への応用」

9:40 – 10:20 荒木 令江（熊本大学）

「融合プロテオミクスによる病態シグナルの検出と創薬への挑戦」

10:20 – 10:40 休憩・展示

10:40 – 11:20 木下 英司（広島大学）

「Phos-tag 技術によって新たにできるようになったこと」

11:20 – 12:00 木下 賢吾（東北大学）

「遺伝子共発現データベース COXPRESdb による機能関連遺伝子の発見」

12:00 – 13:00 昼食・展示

13:00 – 13:40 石濱 泰（京都大学）

「タンパク質リン酸化修飾の新世界」

13:40 – 14:20 吉田 優（神戸大学）

「一滴の血液で病気の診断！ メタボロミクスの医療応用」

● 参加費：1,000 円（当日、会場でお支払いください）

● 参加申し込み方法（事前登録〆切り：10 月 19 日（金））

タイトルに「新薬理学セミナー参加希望」と書き、本文にお名前、ご所属、連絡先を明記の上、事務局(sinyaku@kumamoto-u.ac.jp)までメールで送信下さい。

■ オーガナイザー

熊本大学大学院生命科学研究部（薬学系）薬学微生物学分野 大槻 純男

〒862-0973 熊本市中央区大江本町 5 番 1 号

TEL: 096-371-4323、FAX: 096-371-4329、E-mail: sohtsuki@kumamoto-u.ac.jp

主催：日本薬理学会

共催：熊本大学拠点形成研究 B「プロテオミクスを基盤とした病態システムズバイオロジー教育
研究拠点の構築」